

| 全集・叢書名 | 巻名・書名 | 編者・校訂者 | 発行所 | 備考 |
|---------------|--------------------------------|---|-----------|---|
| 文学資料 | 第三巻 平家女護島 | 嶋田耕一／校閲 | 三三文房 | 明治24年3月 〔第一〕・第二・第三・第四 舟路の道行・第五 |
| 帝国文庫 | 第四十二篇 校訂 近松時代浄瑠璃 全 平家女護島 | 饗庭篁村／校訂 | 博文館 | 明治29年8月 〔第一〕・第二・第三・第四 ふなぢの路行・第五 緒言（饗庭篁村）を付す。 |
| 国民文庫 | 近松戯曲集 下巻 平家女護島 | 古谷知新／校訂 | 国民文庫刊行会 | 明治44年5月 第一・第二・第三・第四 舟路の道行・第五 緒言（古谷知新）を付す。 |
| | 近松時代浄瑠璃集成 平家女護島 | 小林栄子／校訂 | 大同館書店 | 大正10年6月 第一・第二・第三・第四 船路の道行・第五 「近松の時代浄瑠璃」（小林一郎）を付す。 |
| 大近松全集 | 第五巻 平家女護島 | 木谷正之助／編著 | 大近松全集刊行会 | 大正11年8月第一・第二・第三・第四 舟路の道行・第五。 解説（木谷蓬吟）を付す。 |
| 近松門左衛門全集 | 第八巻 平家女護島 | 高野辰之 黒木勘蔵／編纂 | 春陽堂 | 大正12年6月 〔第一〕・第二・第三・第四 舟路の道行・第五 |
| 近代日本文学大系 | 第七巻 近松門左衛門集 下巻 平家女護島 | 国民図書株式会社／編輯 | 国民図書株式会社 | 昭和2年2月 第一・第二・第三・第四 舟路の道行・第五。 解題（笹川種郎）、上演人物解説、註釈を付す。 |
| 日本名著全集 江戸文芸之部 | 第五巻 近松名作集 下 平家女護島 | 日本名著全集刊行会／編輯 | 日本名著全集刊行会 | 昭和2年3月 〔第一〕・第二・第三・第四 舟路の道行・第五 解題（黒木勘蔵）を付す。 |
| 近松全集 | 第十一巻 平家女護島 | 藤井乙男／校註 | 朝日新聞社 | 昭和3年5月 〔第一〕・第二・第三・第四 舟路の道行・第五 解題・頭注（藤井紫影）を付す。 |
| 日本古典文学大系 | 50 近松浄瑠璃集 下 平家女護島 | 守随憲治・ 大久保忠国／校注 | 岩波書店 | 昭和34年8月 〔第一〕・第二・第三・第四 舟路の道行・第五 解説、解題、頭注、補注を付す。 |
| 鑑賞日本古典文学 | 第29巻 近松 平家女護島 | 大久保忠国／編 | 角川書店 | 昭和50年10月 鬼界が島の段 解説、あらすじ、要約、脚注等を付す。 |
| 正本近松全集 | 第十九巻 平家女護島 | 近松書誌研究会 | 勉誠社 | 昭和58年4月 〔第一〕・第二・第三・第四 舟路の道行・第五 影印本。解題（鶴見誠）を付す。 |
| | 俊寛 -平家・謡曲・浄瑠璃- | 景山正隆・ 松崎仁／編 | 親典社 | 昭和60年4月 第二 解説、頭注、影印、梗概、現行文楽の人形の首と衣裳、「義太夫節の文字譜につ いて」を付す。 |
| 近松全集 | 第十一巻 平家女護島 | 近松全集刊行会／編纂 | 岩波書店 | 平成1年8月 〔第一〕・第二・第三・第四 舟路の道行・第五 梗概・備考（安田富貴子）、影印を付す。 |
| 近世文学選 | 芸能篇 平家女護島 | 荻田清・ 河合眞澄・ 土田衛・ 廣瀬千紗子／編 | 和泉書院 | 平成6年4月 第二 鬼界が島の段 頭注を付す。 |
| 新編日本古典文学全集 | 76 近松門左衛門集 三 平家女護島 | 阪口弘之／校注・訳 鳥越文蔵・ 山根為雄・ 長友千代治・ 大橋正淑・ 阪口弘之／校注・訳 | 小学館 | 平成12年10月 第一 六波羅清盛館の場・六条河原の場・六波羅清盛館の場・第二 鳥羽の作り道 の場・鬼界が島の場・第三 重盛館の場・朱雀の御所の場・第四 船路の道行・敷 名の浦の場・清盛館の場・第五 文覚仮寝の場 梗概、頭注、口語訳、作品解説を付す。 |